

冬期間の防寒具や履き物について

朝夕の冷え込みが厳しくなり、冬が一日一日と近付いています。寒さ対策を十分にとって体調管理に気を付けたいものです。

これから冬期間の登校時に制服の上に着るコートや履き物を準備すると思いますので、**曲中のルールについて確認**します。

コート類も冬靴も数え切れないほどたくさんの商品がありますので、「これはよくて、これはダメ」と一つ一つ学校で指定することはできません。そこで、「華美でないもの」「高価でない物」「安全なもの」などとある程度の幅をもたせています。選ぶ際に気を付けてほしいことは、学校は公共の場ですので、友だち同士で遊びに出かけるときのような私服は不向きだということです。具体的な例としては、パーカー（トレーナーにフードがついている物）やボアコート、**学校指定以外のジャージ**などは着て来ないようにしてください。履き物についても、休日遊びに出かけるときに履きたいものを通学用にも使おうと思うと、色やデザインなど通学用にはふさわしくない場合もあります。3年生は受験を控えていますので、新しい物を購入するときには、「これで高校入試に行けるかな?」という気持ちで判断してください。1・2年生も同様です。

- 冬の間も登校時に車で送ってもらう際には乗降禁止エリアの外から学校まで歩くことになります。
- 新しく購入する場合は防寒性、防水性も考えて選ぶようにしましょう。

○防寒具について

部活動で使用しているウィンドブレーカー等を着用しても構いません。

新たに購入する場合は「華美でないもの」「高価でないもの」「安全なもの」で黒・紺・茶・灰色を基調としたものを準備してください。



○履き物について

防寒具と同様、「華美でないもの」「高価でないもの」「安全なもの」を準備してください。

また、雪道の安全な歩行を考え、かかとの高いものは避けてください。



寒い場合は制服、セーラー服の下にセーター、カーディガン等を着てもよいですが、上着から裾や袖が出ないようにしてください。色に関しては黒・紺・茶・灰色を基調としたものとします。また、暑くなった場合でも上着だけを脱いでセーター、カーディガンで過ごすことのないようにしてください。

暑くなってワイシャツになった際には今まで同様名札を着用することになります。

以上のことをよく確認して、冬の間も快適に学習に向かうことができるように準備をしていきましょう。